

後期高齢者医療特別会計（議案第7号）

（1）歳入

（単位：千円、%）

区 分	令和3年度 当初予算額 A	構成比	令和2年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備 考
後期高齢者医療保険料	436,895	70.2	435,652	71.4	0.3	
特別徴収保険料	284,484	45.7	280,183	45.9	1.5	
普通徴収保険料	152,411	24.5	155,469	25.5	△2.0	
使用料及び手数料	100	0.0	100	0.0	0.0	
繰入金	183,914	29.5	170,684	27.9	7.8	
事務費繰入金	24,489	3.9	23,925	3.9	2.4	
保険基盤安定繰入金	159,425	25.6	146,759	24.0	8.6	
繰越金	10	0.0	0	0.0	皆増	
諸収入	1,850	0.3	4,422	0.7	△58.2	
歳入合計	622,769	100.0	610,858	100.0	1.9	

（2）歳出

（単位：千円、%）

区 分	令和3年度 当初予算額 A	構成比	令和2年度 当初予算額 B	構成比	(A-B)/B	備 考
総務費	24,897	4.0	24,025	3.9	3.6	
職員給与等	18,994	3.1	18,466	3.0	2.9	
一般事務費	5,903	0.9	5,559	0.9	6.2	
後期高齢者医療広域連合納付金	596,340	95.8	582,421	95.3	2.4	
保険料	436,895	70.2	435,652	71.3	0.3	
保険基盤安定負担金	159,425	25.6	146,759	24.0	8.6	
延滞金等	20	0.0	10	0.0	100.0	
諸支出金	1,532	0.2	4,412	0.8	△65.3	
歳出合計	622,769	100.0	610,858	100.0	1.9	

- 令和3年度後期高齢者医療特別会計当初予算の総額は、歳入歳出総額6億2千276万9千円となっており、令和2年度当初予算の歳入歳出総額6億1千85万8千円に比べ、1.9%、額にして1千191万1千円増加しております。

歳入について

- 保険料については、後期高齢者医療広域連合での試算に基づき、0.3%増の4億3千689万5千円を計上しております。
- 使用料及び手数料については、昨年度と同額の10万円を計上しております。
- 繰入金については、事務費繰入金、保険基盤安定繰入金ともに増加しており、全体で7.8%増の1億8千391万4千円を計上しております。
- 繰越金については、1万円を計上しております。
- 諸収入については、58.2%減の185万円となっております。また、保険料に還付が生じた場合、還付金は後期高齢者医療広域連合から本市を経由して、被保険者へ返還される制度となっております。

歳出について

- 総務費については、職員給与費、一般事務費ともに増加しており、全体で3.9%増の2千489万7千円を計上しております。
- 後期高齢者医療広域連合納付金については、保険料分、保険基盤安定負担金ともに増加しており、全体で2.4%増の5億9千634万円を計上しております。
- 諸支出金については、保険料等還付金、還付加算金ともに減少しており、65.3%減の153万2千円を計上しております。